

(別紙様式)

中山間ふるさと・水と土保全推進事業

事業実施計画

計画期間：平成29年度～平成33年度

計画内容

1. 事業実施の基本方針
2. 事業実施の成果目標
3. 事業計画

奈良県

1. 事業実施の基本方針

現状と課題	本県の棚田地域は農業生産の場としてだけでなく、美しい景観や、伝統文化を守る役割など多面的な機能を有している。しかし、これらの地域では急しゅんな地形や高齢化の影響により、近年、耕作放棄地が増加し、地域活力が低下している。
事業実施の基本方針	農地や土地改良施設の利活用、地域住民活動を推進し、農地や土地改良施設の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の展開を促進する。これにより、棚田地域の農村の振興を図る。
計画後の目指す姿	自らの地域が有する農山村の魅力を認識し、地域資源を有効活用することに意欲的な地域を増加させることで、農山村における住民主導の地域振興につなげる。

2. 事業実施の成果目標

事業区分	主な成果目標	数値目標	内容
保全ネットワーク推進事業	都市住民等に対する保全活動への参加促進	都市農村交流イベントへの参加者数 (H28年度) 1回 (目標：H29～H33) 5回	棚田地域の農村資源を保全する活動へ、都市住民等の参加を促す
保全活動推進事業	地域住民による組織的な保全活動の啓発、普及	農村資源を活用した地域づくり活動の啓発、普及を行う地区数 (H28年度) 1地区 (目標：H29～H33) 5地区	住民組織による棚田地域の農村資源を保全する活動を推進するため、普及、啓発事業を行う
保全活動支援事業	組織的な保全活動への支援	農村資源を活用した地域づくり活動を行う地区数 (H28年度) 1地区 (目標：H29～H33) 5地区	住民活動による棚田地域の農村資源を保全する活動への支援を行う

3. 事業計画

事業区分	事業名	事業内容	目標年度において達成すべき状況	現況値	計画期間における必要事業量	参考年度別事業量				
				H28年度		H29	H30	H31	H32	H33
保全ネットワーク推進事業	都市住民への普及・啓発	パンフレット等の配布による棚田地域の情報発信	都市住民等に対する保全活動への参加促進	1回	随時	随時	随時	随時	随時	随時
		都市農村交流イベントの開催		1回	5回	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回
保全活動推進事業	棚田地区の住民への普及・啓発	地域づくり活動や、農業生産基盤保全活動のための研修会の開催	地域の育成	1地区	5地区	年1地区	年1地区	年1地区	年1地区	年1地区
		地域指導者等を対象とする全国研修会への参加	地域指導者の養成	3人	5人	年1人	年1人	年1人	年1人	年1人
保全活動支援事業	棚田地区での地域住民活動の支援	地域づくり活動や、農業生産基盤保全活動といった地域住民による活動の支援	地域住民活動の実践	1地区	5地区	年1地区	年1地区	年1地区	年1地区	年1地区
参考事業費 (千円)				1,600	11,000	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200